2021 年度の事業報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人かえる舎

1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・市内高校と富士吉田市と連携協定に基づき、法人の目的を果たすべく産官学の連携による事業を実施し、 生徒達の成長の促進できた。
- ・富士吉田市内高校にて「地域教育」を実施する機会が増加した。小中学校での授業運営も開始された。より 多くの次世代に対して地域の魅力を感じてもらうことができた。
- ・生徒が作成した成果物が多く生まれ、地域住民が触れる機会が生まれた。
- ・高校生活動拠点整備事業の指定管理を開始し、高校生たちが安心して地域活動を推進できるように整えることができた。
- ・若手社会人を対象とした地域愛醸成、若い世代の社会人コミュニティづくりも実施することができた。
- ・都市部の大学との連携による地域の課題解決を目的とする事業を実施した。
- ・コロナ禍における安全で安心な若者の活動機会の創出に成功した。
- ・若者の地元離れが顕著な中、地域に興味を持ってもらう機会を作ることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事 業 名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時(B) 当該事業の 実施場所(C) 従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
①子ども、若 者の居場所づくり事業	高校生活動拠点「セン がボウ」指定管理 がボウ」指定管理 がボウ」指定管理 があるででである。 があるでででは、では、では、でででは、でででででででででででである。 をはずれば、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	(A) 21年4月1日から 22年3月31日まで (B)センゲンボウ 山梨県富士吉田市上吉 田4丁目1-22 (C)9名	(D) 富士吉田 市内高校 生 (E) 100 人程	4, 853, 千円

②地域活動へ の参画推進事 業	商工会議所 新人研修事業	A) 22年2月1日から22 年3月31日まで	D)富士吉田市 新人研修 参加者	119 千円
· 本	富士吉田商工会議所が実施している新人研	(B)富士吉田商工会議所	(E)30名	
	修内で地域の良さや 地域の楽しさを伝え る事業を実施した。	(C)3名		
	地域に根づく人材が 増えることを願い、			
	継続していきたい。			
③子供、若者 の学習支援事 業	鹿沼東高総合的な探究 の時間学習支援	A) 21年4月1日から22 年3月31日まで	D) 鹿 沼 東 高 校、生徒、 教員	494 千円
	鹿沼東高校での総合的 な探究の時間の企画	(B) 鹿沼東高校	(E)400名	
	実施を行なった。年 間 18 時間 1、2 年生 に探究学習を提供し た。 1 年生は自身の	(C)4名		
	学校の良さを見つ め、自身の学校の良 さを発信するプロジ ェクトを実施した。			
	2年生は地域で生き るをテーマにキャリ ア教育を行った。			
③子供、若者 の学習支援事 業	左沢高校 総合的な探 究の時間学習支援	A) 21年6月2日	D) 左沢高校生 徒	33 千円
· 未	山形県立左沢高校の総 合的な探究の時間に	(B) 左沢高校、オンライ ン	(E)30名	
	て、探究学習の取り 組み方について講演 を行なった。	(C)2名		
④キャリア教育事業	河口湖北中キャリア教 育事業	A) 22 年 3 月 22 日	D)河口湖北中 2年生	0 千円
	 河口湖北中にて地域の 社会人の働き方を伝	(B)河口湖北中 (C)7名	(E) 25 名	
	える授業を企画、実施した。旅館の女将	(6)7 泊		
	から、地元農家など 多様な人材の協力の もと実現できた。			
⑤まちづくり に関する事業	コロナに負けるな!ふ じよしだ若者エール 便事業	A)21年5月1日から22 年3月31日まで	D)富士吉田市 出身学生 (E)300名程	68 千円
	富士吉田市と連携し、	(B)富士吉田市役所、道 の駅ふじよしだ	(6)300 石住	
	コロナ禍で帰省が制 限された市出身の学 生向けに食料などを	(C)2名		
	送付する事業の内容 物が分かりやすくな る資料作成や、パッ			
	ケージ制作などを行			

	なった。			
	3 - 720			
⑤まちづくりに関する事業	織物語の 織物語の がする を記り を記り を記り のでする を記した。 のでする を記した。 のでする を記した。 のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでな のでする のでする のでする のでする のでな のでする のでな のでな のでる のでる のでる のでる のでる のでる のでる のでる	 A)21年6月1日から22年3月31日まで (B)織物協同組合、富士吉田市立富士小学校、富士急バス (C)3名 	D) 富士吉田市 出身学生 (E) 20 名程	1,000 千円
⑥若者の起業 支援事業	実施しなかった。	A) 0 (B) 0 (C) 0	D) 0 (E) 0	0
⑦地域課題の解決に関する事業	慶應義塾大学連携事業 都市部の大学と連携し 富士吉田もらうに記入のかける 高士吉でもいる。 は課題解した。 は課題解した。 は課題解した。 はまれている。 はまれている。 は、フィークと。 は、フィークと。 は、フィークと。 は、フィークと。 は、フィークと。 は、フィークと。 は、フィークと。 は、これでは、 は、これでは、 は、これでは、 は、これでは、 は、これでは、 は、これでは、 は、これで、 は、 は、これで、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	(A) 21年4月1日から 22年3月31日まで(B)オンライン、富士吉 田市内(C) 2名	(D) 慶應義塾 大学生 (E) 30 人	550 千円
⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	富士をンプログラス 高いめなを士伝をといる 高いめなるを士伝をといる 高いめなるを士伝をといる 高いめなるを士伝をといる では、動し田るし子配 は、動し田るし子配のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	 (A) 21年4月1日から 22年3月31日まで (B) 富士吉田市内各事業 所、市内公共施設、 高校、イベント会場等 (C)3名 	 (D) 富市生 (E) ・校1、名 (E) ・方2年富志人 (E) ・吉年富志人 (E) ・吉年富志人 (E) ・古名 (E) ・コストン (E	11,990 千円

ュージシャンのファン へ向けた活動や、地域 のお米を使った6次産 業化事業、さらには地 域商店の CM 制作など も実施した。地域の公 共交通を地場の織物で 飾り付け、地域の魅力 発信にも貢献した。	15 人	
② キャリア開発事業		
小中高での地域年年での地域年年での地域を支援を合うでで、 で業等を会がでする。 を合うでででのでででのででででででででででででででででででででででででででででで		
③ 活動報告機会の創 出		
生徒の活動内容の報告 展示を実施した。展示 会場には 500 名以上の 方に寄っていただき、 活動の意義を訴求する ことができた。		
④ 地域内定住者に向けた定着を促す事業		
地域内定住者に向けた 取り組みを実施した。 定住した若者のスポー ツを通したコミュニティづくりを実施し、15 名の地域内就職者や大 学生などが参加してい る。		

⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	高校生と連携したふる さと納税魅力発信業務 委託 高校生が地域産品の魅力を調査、発信す知識を調査で、地域でのおいて発信することが 関心を深め、することが 外的に発信することが 地域への参画の意識が 高まる。	(A) 21年4月1日から 22年3月31日まで(B) 富士吉田市内各事業 所、富士北稜高校(C) 4名	(D) 富士北稜 高校情報 コース在 籍生徒 (E) 生徒 19 人	2, 480 千円
⑧地域での若 年層の人口増 に係るコーデ ィネート事業	栃木県 高校生定着モ 一様大事業 一様大事業 一様大事業 一様大事業 一様大事業 一様大事では、 一様大事では、 一様では、 一様では、 一様では、 一様ででで、 一様ででで、 一様ででで、 一様ででで、 一様では、 一	(A) 21年7月1日から 22年3月31日まで(B) 鹿沼市、市民交流施 設ふらっと、(C) 2名	(D) 鹿沼市在 住、在学高 校生 (E) 生徒 18 人	308 千円
⑨まちづくり や教育に関す る企画提案、 コンサルティ ング事業	実施しなかった。	A) 0 (B) 0 (C) 0	D) 0 (E) 0	0
⑩その他目的を達成するために必要な事業	実施しなかった。	A) 0 (B) 0 (C) 0	D) 0 (E) 0	0

第5期

決算報告書

自: 令和 3年 4月 1日

至:令和 4年 3月31日

〒403-0009 山梨県富士吉田市富士見1-1-5

特定非営利活動法人かえる舎

理事長 斎藤 和真

活動計算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人かえる舎

(単位:円)

	1		(単位:円)
科 目	金		額
経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	33,000	33,000	
2. 受取助成金等	4 004 740	4 004 740	
受取民間助成金	1,881,742	1,881,742	
3. 事業収益 売上高	18,414,968	18,414,968	
4. その他収益	10,414,900	10,414,900	
受取利息	49		
維収益	194,404	194,453	
経常収益計	101,101	,	20,524,163
			, ,
経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	8,421,600		
臨時雇賃金	93,600		
法定福利費	971,251		
福利厚生費	18,951	•	
人件費計	9,505,402		
(2) その他経費	64 636		
仕入高 合計	64,636 64,636		
	64,636		
業務委託費	5,132,952		
諸謝金	15,000		
印刷製本費	587,018		
会議費	17,705		
旅費交通費	257,558		
車両費	439,648		
通信運搬費	397,840		
消耗品費	506,509		
修繕費	15,000		
水道光熱費	159,876		
复借料 和税公理	151,200		
租税公課 研修費	10,400 909		
	261,902		
按付义际員 維費	31,150		
その他経費計	8,049,303		
事業費計	2,010,030	17,554,705	
2. 管理費		,22.,700	
(1) その他経費			
通信運搬費	198,840		
消耗品費	75,994		
地代家賃	109,091		
租税公課	800		
支払利息	14,364		
管理諸費 	48,000		
推費 - スの(4/27世 * 1	13,250		
その他経費計	460,339	400.000	
管理費計		460,339	

当期経常増減額2,509経常外収益 経常外費用 経常外費用計 税引前当期正味財産増減額 法人税、住民税及び事業税 当期正味財産増減額 前期繰越正味財産額2,509法人税、付民税及び事業税 当期正味財産増減額 前期繰越正味財産額172	科	目	金	額
当期経常増減額2,509経常外収益 経常外費用 経常外費用計 税引前当期正味財産増減額 法人税、住民税及び事業税 当期正味財産増減額 前期繰越正味財産額2,509法人税、付民税及び事業税 当期正味財産増減額 前期繰越正味財産額172	経常費用計			18,015,04
経常外収益計 経常外費用 経常外費用計 税引前当期正味財産増減額	当期経常増減額			2,509,119
経常外収益計 経常外費用 経常外費用計 税引前当期正味財産増減額				
経常外費用経常外費用計税引前当期正味財産増減額2,509法人税、住民税及び事業税172当期正味財産増減額2,336前期繰越正味財産額1,029				
経常外費用計2,509税引前当期正味財産増減額2,509法人税、住民税及び事業税172当期正味財産増減額2,336前期繰越正味財産額1,029	経常外収益計			
経常外費用計2,509税引前当期正味財産増減額2,509法人税、住民税及び事業税172当期正味財産増減額2,336前期繰越正味財産額1,029				
税引前当期正味財産増減額2,509法人税、住民税及び事業税172当期正味財産増減額2,336前期繰越正味財産額1,029				
法人税、住民税及び事業税172当期正味財産増減額2,336前期繰越正味財産額1,029				(
当期正味財產增減額2,336前期繰越正味財產額1,029				2,509,119
前期繰越正味財産額				172,120
				2,336,999
次期線起止味財産額 3,366				1,029,333
	次期繰越正味財産額			3,366,32

貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎

(単位:円)

	T		(単位:円)
科目	金		額
資産の部 1. 流動資産 現金預金 未収金 棚卸資産 流動資産 流動資産合計 2. 固定資産 (1) 有形固定資産 有形固定資産 有形固定資産 無形固定資産 無形固定資産 無形固定資産 無形固定資産 無形の他の資産 出資金 投資その他の資産計 固定会計	2,096,790 8,511,000 124,132 0 0 10,000 10,000	10,731,922	
資産合計 負債の部 1. 流期負債 無払金 未払消失 預別負債 流間定員付 () () () () () () () () () () () () () (4,000,000 2,133,352 679,200 172,100 390,945	7,375,597 0 1,029,332 2,336,993	7,375,597 3,366,325 10,741,922

財産 目録

令和 4年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎

					(単位:円)
科	目		金	額	
資産の部					
1. 流動資産					
現金預金					
手元現金		40,540			
普通預金	都留信用組合本店1138918	1,803,078			
	都留信用組合本店1149454	253,172			
未収金	富士吉田市他	8,511,000			
貯蔵品		124,132			
流動資産合計				10,731,922	
2. 固定資産					
(1) 有形固定資産					
有形固定資産計		0			
(2) 無形固定資産					
無形固定資産計		0			
(3) 投資その他の資産					
出資金	都留信用組合	10,000			
投資その他の資産計		10,000			
固定資産合計				10,000	
資産合計					10,741,922
6 / +B					
負債の部 1.流動負債					
短期借入金	都留信用組合	4,000,000			
未払金		2,253,352			
未払法人税等		172,100			
未払消費税等		679,200			
預り金	源泉所得税	390,945			
流動負債合計				7,375,597	
2. 固定負債 固定負債合計				0	
負債合計				0	7,375,597
正味財産					3,366,325